

かなづち

令和6年春号



【桜とチューリップ】

都立神代植物公園



【節分】



サンホーム NOW

- ◎園長挨拶 ○新入居の方の挨拶
- ◇寄稿や写真、絵など ■行事報告
- ◆特集 「職員の思い出の写真より」
- ▲感染症対策 ●お知らせ 他



社会福祉法人 恩賜財団

東京都同胞援護会
TOKYOTO · DOHO · ENGOKAI



挨拶

4月も半ばを過ぎました。巷では一日一日と暖かさを増し、入学式を終えた新入生がそろそろ学校にも慣れ、ゴールデンウィークに向けワクワク…といったところでしょうか（この原稿は3月半ばに書いています）。

令和6年度のサンホーム事業計画が皆さんの手元に届いていると思います。今年は表紙の色にサーモンピンクを選びました。サーモンピンクは「協調性」「人とのつながり」「博愛」などの意味があるそうです。サンホームらしい…かな？

計画の内容は5年度を踏襲したものとなっており大きな変更はありません。ただ、4年も経つコロナを中心とする感染症対策からいわゆる「アフターコロナ」として、段階的に感染対策を縮小していくつもりです。私を含めコロナ禍以前のサンホームを知らない職員もおり、利用者様についても同様かと思えます。以前に「戻す」というよりも新しいカタチを「創る」方になるのかも知れませんね。

今年度の職員につきましては異動や退職もなく令和5年度と同じ顔触れで運営をします。私たちの取り組みや予算、日程等、ボリュームのある事業計画書となっております。わからないこと等ありましたらお気軽にお尋ねください。

さて、去る3月4日に相互応援協定に関わる防災訓練を実施しました。これは近隣の福祉施設と地域の富士見町南地区自主防災組織との応援協定に基づく防災訓練です。今年度はサンホームが当番施設となり、3階より出火、初期消火不能による避難想定としました。準備や当日の訓練には東村山市消防署にもご協力、立ち合いをいただき、緊張感のある訓練となりました。サンホームは普段の訓練の成果が生き、消防隊より「統率の取れた初動体制でした。日常的に訓練を行っている様子がよく分かります。」とのお褒めの言葉をいただきました。皆様の普段からのご協力、誠に感謝いたします。とはいえやはり課題はあり、反省とともにより良い体制づくりに活かしたいところです。備えあれば憂いなし、皆様にも引き続きご協力願うことでもありますので、どうぞよろしくお願いいたします。

今回はすこぶる真面目な文章となりました。

サンホームの運営は明るく、楽しく、にぎやかな方はそのように、ご自分のお時間を大切にされる方もそのように。サンホーム基本理念は、以下の通りです。

「健康で明るい豊かな生活への支援」

～自らが望む生活を思いやりの中で実現するために～

様々なことにチャレンジできるような、活気ある令和6年度にしたいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。



令和6年 4月吉日

東京都同胞援護会 サンホーム園長



山口 慎二

新入居者の挨拶

【挨拶】

宮脇 滋

令和六年一月に入居させて頂きました。

仕事を辞めてから六年間、自由気ままに過ごしてきました。団体生活に馴染めるかどうか、学生時代のクラブ活動以来の事で、皆様とうまくやって行けるか心配でした。ホームの職員の方々及び、入居者の皆様に声を掛けて頂き、朝、昼、夕方の声掛けには気分的にやすらぎます。

設備面でも自分はトイレが近いので、自室にトイレが有る事で気分が大変楽になります。食事面では、毎日色々とメニューが変わるので楽しみです。

今後とも宜しくお願い申し上げます。

寄稿や写真、絵など

【春待つ乙女】

高橋 吉子

晩冬の時節なれどもどこへやら、毎日暖かく風やや強く吹くけれど、如月の厳しい日とは跳んで行った

梅の花も桜の花も時を忘れて、微笑み始める春の訪れ楽しいな!!

【想い】



伊藤 恵美子

思い出とも違う「想い」、幼い頃の「想い」、学生の頃の「想い」、青春の「想い」、結婚そして仕事の「想い」。人として通る道を振り返ってみて、初めて自分の人生の流れを感じる今日この頃。

私自身はロシア、サハリンの引き揚げ者の子。船の中で父が居ない事に大泣きした幼子でした。

その後、単純に金持ちになりたいと思った。しかしそれは絵に書いた餅でしかなかった。過去形にはなっても、未来が残っている。宝くじでも当てようか企んでいる。(当たっても誰にも言わないよ)

ホームを出て外を歩けば、四季それぞれに木々や花々に癒される。見られる、触れる、話せる。花だって目の前でつぼみが開く事もあ。嬉しくてスマホで写メを、ありがとう!!とね。このひと時だって続くわけではないが、今なら幸せを感じる。

「想い」は月日と共に流れていくもの、美化されたものではなく、空しい時も悲しい時、苦しい時もあって、私の「想い」は華やかではないが、自分なりのいい「想い」のみが続くといいな。



【俳句】



神谷 尚男

紅梅に目白さえずり春が来る



【アマリリス】

境野 由紀子



【手作り 木彫りのティッシュケース】

稲田 幸子



行事報告



【初詣】



今年度は、四年ぶりに小平神明宮・大國魂神社二か所の初詣が復活しました！
 お守りをいただいたり、おみくじを引いたりされ、「気分がすっきりした」、「初詣ができて良かった」と喜ばれていました。



【節分】



今年の節分では、久しぶりに居室への豆まきを行いました。
 「鬼は外、福は内」の掛け声が繰り返され、活気が感じられた他に、笑顔で撒き、笑顔で撒かれていた姿が、とても印象的で嬉しさを感じました。



【立川防災館】



立川防災館で地震と災害VRの体験をさせていただきました。地震体験は職員が震度7を体験しましたが、しっかりと腰をおろしているのに、体が動いてしまい、VRは専用の椅子に座り、揺れだけでなく、災害時の匂いも再現され、実際の災害を感じ取れ、貴重な体験でした。



【ひな祭り】



3月3日は、15時のお茶の時間に、桜餅と甘酒が提供されました。30人ほどの方が来られ、大盛況！（過去一番ではないでしょうか）桜餅も甘酒も「おいしい」、「毎日出して」と、笑顔がたくさん見られました。



東村山市お年寄り作品展

昨年に引き続き、3月中旬に開催された東村山市の作品展へ参加させていただきました。サンホームの作品も素敵でしたが、他施設の作品も、ひとつひとつに細かい部分まで個性が感じられ、とても一人では作れない大作などもあり、既に来年の作品を見るのが楽しみになりました。



お花見

今年度最後の行事、「お花見」を屋上で行う予定にしていたのですが、晴天なのに強風🐱
残念ではありましたが、場所を食堂に移して行いました。

食堂にも桜の造花を飾り、季節感を出しています。テーブルクロス代わりにランチョンマット。
ステキな写真を撮る方の花の写真をランチョンマットにして敷きました。皆さん、喜ばれて持ち帰る方が多数いました。

メニューは、五目ちらし、豚汁、唐揚げ、バナナ、ビール、お茶でした。「美味しい」「綺麗ね」等、好評でした。次年度も皆さんが笑顔になるように企画しま〜す。🌸



喫茶



3月の喫茶は、桜メニューとしてシャトレーゼから購入したスイーツを提供しました。

皆さん、「キレイ」「美味しいそう」「美味しい」等の声があり、目でも楽しめたメニューとなりました。

これからも皆さんが笑顔になれる物を提供出来たらいいな〜と思っています。



お楽しみ食事会



2月に行ったお楽しみ食事会です。

メニューは握り寿司、湯葉の澄まし汁、天ぷら盛り合わせ、豚角煮、菜の花からし和え、いちごの生クリームかけでした。

皆さん満足され「感謝だね」「次も楽しみ」との声が聞かれました。この他に「郷土料理」「こだわりの逸品」があり調理員の方たちが、力を入れている食事となっています。

今年度も楽しみに待っていてくださいね。

特集 職員の思い出の写真より

【私たちは誰でしょう?】No3



前回の「令和6年 新年号」の写真は
左が児島介護職員、右が小松事務員でした。



右が私で5歳ぐらいの写真です。
左は兄、真ん中は母です。



1歳過ぎぐらいで家の庭での1枚です。
上の写真は8か月ぐらいの時です。

お知らせ

【バスチェア交換】

生活向上委員会で、お風呂の大きい椅子が一個しかないもので、増やしてほしいとの要望がありました。男性一個、女性二個を交換しました。

【浴槽蛇口の水量を調整】

女性風呂浴槽のレバー側の蛇口で多量のお湯を出すことで、浴槽が溢れてしまい塩素が薄くなってしまいう事が多くなっています。水量の調整を行い様子を見ていきます。

【洗濯機のお湯を中止】

洗濯機使用時のお湯について、使用後は蛇口を閉めるように、定例集会で数回説明とご協力をお願いしました。ですが蛇口を閉めない人がいる等の苦情があり、やむなくお湯を止める事としました。
使用時は水のみで洗濯を行うようご協力をお願いします。



お知らせとお願い（令和6年4月現在）

日頃より新型コロナウイルス感染症予防対策にご協力いただきありがとうございます。
4月初めより面会の制限、利用者さんの生活面、行事等の緩和策を検討していましたが、中旬になって利用者さんのコロナ感染症の陽性者を確認しました。先の見通しがつき辛い状況が続いている事を踏まえ、引き続き以下のように対応してまいります。

ご不便をおかけしますが、ご協力の程宜しくお願い致します。

1) 面会を含む館内への立ち入りについて

- ・今まで通り玄関より PHS での連絡、面会票の記入をお願いします。
- ・保証人及び親族について人数、時間制限なし。但し共用部は使用せず、自室での面会をお願いします。（検温、消毒、マスク着用など）。
- ・友人等については、これまで同様、館外での面会をお願いします。
- ・ヘルパーにおいては業務時間内でお願いしています。

2) 熱発等の症状がある時の居室対応の依頼

発熱等が確認された際には、他の感染症と同様に自室内でお過ごしいただくようにご協力をお願いします。対象となった方へ個々にお知らせいたします。

3) マスク着用のお願い

『高齢者など重症化リスクの高い方が多く入院・生活する医療機関や高齢者施設などへ訪問する時』はマスクの着用が推奨されています。引き続き館内でのマスクの着用をお願いします。

以上が現時点でのお願いとなりますが、不明点などご相談ください。

今後の動向によって、都度変更を行いながら対応してまいります。ご不便をおかけしますが、ご協力の程宜しくお願い致します。なお施設内の感染症対策として、手すりの消毒、食堂席のパーティションは、定期的に消毒を実施。職員においては出勤前の体調管理、出勤時の検温と記録を行っています。

ホームページのお知らせ

毎月の予定表と日々の出来事を掲載し更新しています。

<http://www.douen-sunhome.jp>

-表紙題字-

宮本 紀生

-写真「桜とチューリップ」-

神谷 尚男

サンホームだよりに掲載されている文章、個人名、写真等は、個人情報保護の観点から全て御本人又は保証人様の承諾を得て掲載しております。

発行 令和6年 4月 吉日

社会福祉法人 恩賜財団 東京都同胞援護会 軽費老人ホーム

東京都東村山市富士見町2-7-40

TEL 042-391-3274 FAX 042-391-3366

E-mail sunhome-sodan@douen.jp